

「退位特別法」成立が焦点

近代皇室史上、特別な年に

女性宮家…議論有無も注目

【共同】天皇ご一家は1日、新年を迎えられた。天皇陛下が退位の意向を強くにじませた昨年8月のビデオメッセージを契機に、政府は有識者会議を設置し、退位を巡る法整備の作業を進めている。平成30年の節目を迎える来年の退位を想定し、今月召集の通常国会に法案を提出する見通しで、成立するかが焦点。成立すれば1817年の光格天皇以来、約200年ぶりの退位が迫る。近代皇室史上、特別な1年となる。



昨年8月、ビデオメッセージで退位の意向を強く望まれた天皇陛下

政府が検討しているのは、陛下一代限りに退位を認める特別法だ。たゞ、皇室を支える宮内庁は、退位の恒久制度化や皇族の減少に対応するた取り組むかも注目される。

盆栽文化、海外へ

4月さいたままで世界大会

【共同】世界の盆栽文化が集まる。盆栽文化の普及と技術向上、国際交流を目指す「第8回世界盆栽大会inさいたま」が、4月27日から30日まで、埼玉県さいたま市で開催される。大会スローガンは「盆栽、次の世代へ」。



「第8回世界盆栽大会 in さいたま」のポスター

米次期政権と関係構築

北方領土打開、対話継続

【共同】安倍政権は2017年、米国のトランプ次期政権との関係構築に全力を挙げる。日米同盟をさらに深化させ、両国で「アジア太平洋地域の平和と安定を主導する」(外務省幹部)と考案した「プーチン・ロシア大統領との対話を継続」(北四島での「共同経済活動」の具体化を通じ、領土交渉の打開につなげる)の日韓首脳会談の早期実現による東アジア外交の立て直しと、北朝鮮による日本人拉致問題の

進展も課題になる。首相は、今年20日の米大統領就任式から1週間後、トランプ新大統領を訪問し、トランプ新大統領と会談する方向で調整している。大統領選に勝利したばかりの昨年11月に続く連続会談で、「揺るぎない同盟」を世界にアピール。南シナ海で軍事拠点を進め、西太平洋にも進出する中国の動向をにらみ、地域の秩序維持に向けた日米の結束を確認したい意向だ。安全保障関連法に基づき、昨年12月下旬に運用を開始した自衛隊による米艦艇防護に加え、「戦間地域」でも米軍への弾薬提供を可能にする日米物品役務相互提供協定(ACSA)の改定の国会承認を急ぎ、自衛隊と米軍の運用一体化を進める。北方領土交渉は事実上の仕切り直しとなる。首相は春にも訪日し、プーチン氏と再会談。昨年12月の山口県と東京での会談結果を踏まえ、北方四島の共同経済活動や



米国のトランプ次期政権との関係構築に全力を挙げる意向の安倍首相

対口経済協力を具体化させるため、実務者協議を加速させる。第三国での国際会議の際を含め、計3、4回(日本政府関係者)の首脳間対話を重ね、領土の帰属問題を巡る双方の主張の溝を少しも埋めたい考え。米ロ関係の行方が日ロ交渉に影響を与える可能性があるとして、米ロとの緊密な連携にも努める。

【共同】世界の盆栽文化が集まる。盆栽文化の普及と技術向上、国際交流を目指す「第8回世界盆栽大会inさいたま」が、4月27日から30日まで、埼玉県さいたま市で開催される。大会スローガンは「盆栽、次の世代へ」。

大会は1989年に旧大宮市(現さいたま市)で始まり、その後、アメリカ、韓国、ドイツ、中国など4年に1度開かれ、さいたままで受け継がれてきた。盆栽文化が海外へ向けて、さいたままで受け継がれてきた。盆栽文化が海外へ向けて、さいたままで受け継がれてきた。

の加藤初治さん(74)が実行委員長を務める。国内外を代表する盆栽家が技術を披露するデモンストラクションを行うほか、各地の銘品盆栽を展示。市大宮盆栽美術館や大宮盆栽村、氷川神社もサブ会場となる。

Myanmar e Cingapura via Dubai

02 noites em Yangon, a capital cultural de Myanmar;

03 noites em Bagan; 03 noites em Cingapura e 03 noites em Dubai

Saídas: Dez de 2016/ Fev e Março de 2017

*Lugares sujeitos à disponibilidade

TUNIBRA TRAVEL

renovando e realizando suas viagens!

www.tunibra.com.br | tunibra@tunibra.com.br

INFORMAÇÕES E RESERVAS: (11) 3346-8200

Praça da Liberdade, 170 - Liberdade - SP

Tarifas promocionais para JAPÃO

→ Via Oriente Médio, Europa, Estados Unidos, Canadá e outras rotas.

Consulte-nos

(11) 2187-8989 (SP) sa@alfainter.com.br

(03) 5473-0541 (TOKYO) info@alfainter.co.jp

ALFAINTER TURISMO

Visite nosso site: www.alfainter.com.br

ENDERECO: Rua AMÉRICO DE CAMPOS, 47A - LIBERDADE - CEP.01506-010 - SÃO PAULO - SP

コロニア・アリアンサの歴史を知る **決定版** ポルトガル語で読める

木村快著 共生の大地アリアンサ

ALIANÇA A TERRA DA COOPERAÇÃO

特別価格 水語版 R\$40

■ご注文お問い合わせ ■ニッケイ新聞社 編集部まで ■郵便でのご注文の方は ●太陽堂 ●フォノマキ ●高野書店まで

●ニッケイ新聞社 (11-3340-6060) ●フォノマキ竹内書店 (11-3104-3399) ●太陽堂 (11-3208-6588) ●高野書店 (11-3209-3313)

小説 **道のない道**

村上尚子

(59)

そうこうする内、上司のウジさんや、あと二、三名が基を打つことも分かった。私も初心者ではあったが、〇さんと丁度良い相手となり、楽しい。上司は友行と打ち、たまに私が声援をウジさんへ送ったりした。この大広間は遊び場になった。

ある時など、S君に日本からの手紙が届くと、みんながいたすらして「隠せ」と言う。私は洗濯場へ隠したが、恋しい奥さんからのものだ。S君は見つけて室に入ってしまった。出て来ない。私が夕食のため呼びに行こうとすると、U上司が「おいといてやれ……」

と、しみじみとした声で止めた。結局、S君はこの夜は、室から出て来なかった……

この大家族の任期が残り、急に三名日本へ引き上げた。他の商社の人も二名帰って行った。後任が来ると思っていたところ、誰も来ない。これには思惑がはずれた。

とうとう四軒のアパートの家賃は出なくなった。手持ちの金は、ほとんどを立てて出て行く。父母を住まわしているアパートも売り払った。

ある晩、友行が私に手をついた……

「尚子……すまんもう一度……水商売をやってくれ……」

金はもうそれほど無い。しかし水商売には戻りたくない……どちらにしても、この下宿は畳むしかない。残った下宿人の数人に、わけを言っておもうことになった。

この時、上司のウジさんは、その残りの人たちの中に入っていたのだが、社員を会計士を叱ったそうである。

「どうしてあの下宿を潰したか」と。

共同経営

乗り気はしなかったが、ブリガデイ口通りに「ふるさと」という呑み屋がある。共同経営者の片方の女将が、この店の権利を売りに出しているの聞いた。話では店が流行っていないと傾いているとのこと。女将同士の仲もすくなく悪いという。私は、この店の権利を半分買って入った。間口はあの「円苔」より広いのに、がらんとした、入口から入ると右手の壁に、あふれた棚が並んでいる。これに酒類やグラスが置いてあり、殺風景なものである。ここに並んでいる酒を売るだけなのか……これから一緒にやって行く女は、K子と言った。

スタイルの良い丸顔で、長い髪を背中に垂らしている。今までは、やはりこの店は、酒だけを売っていたのであった。つまみも軽食も出さないので、呑み屋でなくて、バーの方かと言った、そうでもない。第一、K子では、いまいちタイサイで、店そのものがムードも何もない。

私は裏方に回った。つまり酒のつまみや軽食を作るのだ。裏方といっても、二人ともカウンターの中である。食べ物の下拵えは自宅ですてきた。二ヶ月もすると、かなり繁盛しだして、羽振りのいい客も入って来始めるようになった。

悪役

やれやれと落ち着いた頃である。

日本から友人へ手紙が届いている。彼はそれを私に差し出した。読んでみると、あの別れたはずの奥さんからである。今すぐにでも遭いたいようなことが、綿々と書かれている……読み終わった私は、「日本へ帰りなさい」と言う。

「遅かった……」

血を吐くような声を出した。この人は、奥さんをまだ、愛している……「遅かった……」と洩らした彼の声に衝撃を受けた。私の腹は決まった。心が日本にある抜け殻と暮らすなんて、一緒にいる意味がない。

ほりいふみお
堀井文夫さん

誕生日記念でコンペ盛大に



堀井さんを囲んだ集合写真

真木 柚布子さん 駆けつけ熱唱
奇しくも今上陛下と同日、同年齢



快晴のもと行われたゴルフコンペ



コンペは4班に分かれて行われた



誕生日祝いのために駆けつけた真木さん



友人からの祝福に満悦の笑みを浮かべる堀井さん(左)

聖州モジ・ダス・クルゼス市内で複合リゾート施設バラダイスを経営し、篤志家としても名高い堀井文夫さんが83歳の誕生日を迎えたことを記念し、同市内のバラダイス・ゴルフ場で先月23日、「堀井文夫誕生日記念コンペ」が開催された。日本の演歌歌手・真木柚布子さんをはじめ、地元の有志者50人近くがコンペに参加し、盛大に誕生日を祝った。

日本の演歌歌手として当地でも広く親しまれている真木柚布子さんの寄贈による林が争われ、4班に分かれてコンペが行われた。

ホームロ・グスマオさん(一位)、長尾みつるさん(二位)、ヒエダ・エルナドさん(三位)が榮譽に輝き、トロフィーを手に喜びを見せた。入賞者以外にも参加賞として、真木さんのCDなどが贈呈された。

「越後海峽く恋情話」「美唄の風」といった自身のオリジナル曲から、「ハッピー・バースデー」など計11曲を優美に歌い上げ、誕生日に華を添えた。

奇しくも今上陛下と同じ誕生日で、年齢まで一緒という堀井さん。その誕生日に集まった有志らは、豪華な食事に占鼓をうち、堀井さんを囲み楽しい一時を過ごした。

堀井さん誕生日記念コンペ出席者

JESSICA LOURENÇO
HORII FUMIO
Dr.MORI NOBOLO
YUKO MAKI
TAKEO MIYOSHI
IKEHARA SHOUEI
HORII MIYUKI
YUNG KOOK SHIN
KENMOCHI YUJIRO
KANO OLAVO
CONEJERO SERGIO
WAKI WILSON

HIROSE MASAHARU
SERGIO LUIS
ROMULO GUSMAO
UENO TAKUJI
SHIMOTSU KAZUHIRO
ARAKI HIROYUKI
TAKADA YASUMITSU
EDAGI KAZUMI
SHIMABUKURO MARIO
KANO DONATO
NOMURA KEIKO
DAITEN AKIRA

RUBENS REZZE
NARITA ORLANDO
YODA YUKIJI
JAUW ANG YAO
NAGAO MITIRU
HORII HENRIQUE
HORII HISSAO
HATTORI JOHN
TANAKA MIKIO
VALTER OKAZAKI
NAKANO SERGIO
SHINOZAKI ARMANDO

NAKAMURA ISAO
HIEDA FERNANDO
NAMIE RICARDO
NAGAO LUIS
NAGAO IKO
MATSUBARA SHINTARO
SHOJI MASSAKAZU
FUJINO KOUICHI
NAGAO HIDEMI
ALESSANDRO
JULIA KITAGAWA
FERNANDA ALVES